

洲本地区だより

2020(R2)年4月1日 春号 No.103
三洋電機洋友会 洲本地区
Tel. & Fax. : 0799 - 23 - 9702
<http://yoyu-sumoto.sakura.ne.jp/>
Email : yoyu-smt@sumoto.gr.jp
[発行責任者] 川 端 通

「地区だより春号」は春の明るい話題が相応しいのですが、「新型コロナウイルス感染症」問題で、洋友会行事も3月度は自粛しました。今後の行事も感染状況、政府行政の意向、パナソニック(株)の動向・地域の状況等により、実施・延期・中止の決断対応が必要となります。

過去記憶の感染症は、コレラ(1883年)、ペスト(94年)、エボラ出血熱(1976年)、最近では「コロナウイルス感染症」のSARS(中国2002年)、MERS(中東12年)、そして新型(中国19年12月)は世界中の交流が多くなっている現在では短期間の感染で世界難となりつつあり早期に終息することを願っています。

会員の皆さんにおかれましては、感染症に掛からないため、手洗いの励行、不要不急の外出は控え、また人混みの多い場所へは行かない等の対応をして頂きたいと思います。



「淡路市水仙の丘 木下達朗氏」

《※ 感染リスク3条件:密閉で換気悪い,近距離で会話・大声,多くの人が密集(詳細:今月の健康知識)》

I. 金婚祝い(結婚50周年) おめでとうございます!!

☆ 西澤 富夫さんの謝辞

金婚祝いを頂き有難うございました。1970年大阪万博が開催された年に結婚した当時は、塩屋研究所(62年設立)に在籍していました。この50年間、食事は“医食同源”を基本に献立し、元気にこられたことは、家内のお蔭と感謝しています。夫婦は車輪のようなもので末永く歩み続け、今後も笑顔で過ごしていきたいと思っています。



II. クラブ活動だより!!

1. ウォーキングクラブ 【報告:出嶋 重夫さん】

1月10日(金)、恒例の先山登頂は、若干気温は低かったものの晴天・無風で絶好の登山日和に恵まれました。AM11時前に総勢12名の参加者が、山頂の千光寺を参拝し記念写真を撮り、山頂の西茶屋で小宴、名物の田楽&うどんに、持込のタコ酢&おつまみ&お神酒等で楽しくひと時を過ごしました。そして今年の無病息災と、来年度もお互いに元気に再会を誓い合い下山しました。



2. 麻雀クラブ【報告：喜多 敏泰さん】

洋友会の麻雀倶楽部は今年も、1月20日に伊比の大潮荘にて新年会を開催しました。9時半から2時迄1月度例会、18時から2019年度年間表彰(12賞)、会食、カラオケを含む宴会で大いに盛り上がりました。昨年の新年会の反省として、美味しいものを食べたいとの強い要望により民宿での宴となりました。鮮魚の種々料理に満足し、今年のマージャンへの英気を養う機会となりました。月2回(1月度のみ1回)の例会で、段位(名誉)とポイント(賞)を競っています。興味のある方はお気軽に連絡を!

《年間総合優勝コメント：出嶋 重夫さん》

毎月の例会に、楽しく元気に全て参加(計23回5人のみ)でき、おまけに年間総合優勝2連覇しましたが、メンバー中以下の初段ですので、今年の目標は、3段への昇格 & 3連覇に挑戦します!



3. 園芸クラブの作品集 【提供：吉井 壤さん】



[ミニ門松]



[盆景石庭]



[工作ネズミ]



[苔玉]



[各自工夫を凝らした見事な“門松”「12/26~28製作」(3人の方は、12/27に持帰り)]

Ⅲ. ようゆうカフェ!!

1. ようゆうカフェ千年一(久留麻)【報告：吉井 壤さん】

1月12日(日) 千年一酒造(株)の純米酒「千夢酔」初しぼり体験会に参加。淡路市会員の交流(H28年)を狙って連続で5回目。「千夢酔」は淡路米(五百万石)と水の拘った純米酒の初しぼりの会は、搾りたての「千夢酔」を25周年記念の「ぐい飲み」で島内外から集まった愛好家約60人全員で乾杯でスタート。酒蔵見学→「千夢酔」と震災復興の挨拶・乾杯→購入「千夢酔」1.8ℓ瓶詰体験→豪華昼食会→エレクトーン生演奏(迫力満点お馴染み時代劇TV主題曲など数十曲)。お土産に[酒探偵団25周年記念カップ+酒粕+千年一搾りたて750ml]を頂き大満足!なんと会費が1,000円(会員は実質0円ホント)とは!

ご夫婦, 他市からの初参加の方も大満足! 来年も、全員集合しよう(^^♪)と…祝解散!



2. ようゆうカフェin福良【報告：山木 勝さん】

第5回ようゆうカフェin福良を、2月14日(金)AM11時30分より、ご夫婦の初参加を含め19名は、鳴門大橋福良湾の景色が一望できる「休暇村南淡路」で開催しました。ランチ前に廣瀬 收様より魚の名前, 上流と下流で呼称が変わる川の名前, 雑学の設問と説明があり、家族との会話とか冊子にて老人会等で活用出来る貴重な知識と資料を得ました。ランチは中華料理がメインでしたが、和・洋食もあり品数も多く、皆さん好きな料理を



食べ、しゃべり笑い、とても和やかな中お互いに近況報告、情報交換で普段話せないことが出来、更に親睦を深められ健康にとっても良いひと時を過ごせました。

3. 残念ながら新型コロナウイルス感染症問題で、いつも最多参加の関西地区「ようゆうカフェin がんこ曾根崎(3/7)と、本場信州手打ちそば五色(3/19)」は延期となりました。しかし全地域から自由参加となって一足先に開催した、5年連続「千年一」、過去最多の「福良(休暇村)」は共に、夫婦同伴や新会員の参加等“ようゆうカフェ”の目的『会員同士の交流』が大いに図れました!